

# 協働によるまちづくりワークショップ（岩松地区）まとめ

○表 題：岩松の未来を考えよう!!  
 ○日 時：平成28年7月16日（土）19：15～  
 ○場 所：岩松小学校 体育館  
 ○参 加 者：岩松住民 34人、小中学校 14人、託児保育者 2人、ファシリ補佐 6人、総務部・企画政策課 4人 計 60人  
 ※ワークショップ参加者：岩松住民 34人、小中学校職員 14人、託児保育者 2人 計 50人  
 ○ファシリター：佐賀大学全学教育機構 教授 五十嵐 勉さん ○ファシリ補佐：NPO法人 佐賀県放課後児童クラブ連絡会 6人  
 ○ワークショップの方法：4～5人をひと班として、12班に分かれワールドカフェ方式で実施。



## ◎ワークのまとめ

魅力的なところ	伸ばすには？
<ul style="list-style-type: none"> <li>人情味がある人が多い</li> <li>人が良い</li> <li>人情豊か</li> <li>ボランティアの気持ちを持っている人が多い</li> <li>支える人が多い</li> <li>地域を好きな人が多い</li> <li>人の心をわかってくれる</li> <li>小中学生が朝夕の通学時によく挨拶してくれる</li> <li>子どもが元気で素直</li> <li>他所から来た人にも優しく接してくれる</li> <li>地域を支える人々の存在</li> <li>人が温かい</li> <li>若者が大人しい</li> <li>公務員が多い</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>大人から積極的にあいさつをする</li> <li>各種団体 女性部・青年部結成</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>人と人とのつながりが濃い気がする</li> <li>地域の人みんなで岩松を大切にすること</li> <li>町体へ向けて、岩松地区がまとまること</li> <li>協力的・団結力が良い</li> <li>岩松地区は団結力がある</li> <li>学校と地域 結び付きが強い</li> <li>子どもたちのために世話をしてくれる人たちがたくさんいること</li> <li>育友会（正会員・準会員 地域とのかかわり）</li> <li>イベント（竹灯り、ホタル）に対する地区の協力が良い。</li> <li>区長会のまとまり</li> <li>保育園のプール掃除に消防団が協力している</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>年総会などの会合も必要</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>天山・山間部（天山に登れる）</li> <li>緑と清流（水がきれい）</li> <li>ホタルがたくさん飛び</li> <li>鯉</li> <li>清水の滝、不動の滝</li> <li>彼岸花（江里山）</li> <li>棚田</li> <li>川をきれいに守ろうとするところ</li> <li>水道水がおいしい</li> <li>静かな環境</li> <li>空気がきれい</li> <li>景色がきれい</li> <li>甘露水が美味しい</li> <li>涼しい</li> <li>写真スポットがたくさん</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>自然を残して、行事で盛り上げる</li> <li>ホタルがお金になる工夫</li> <li>「水」に関するイベントがあればいい</li> <li>自然豊かなイベントを！</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>お祇園さん、700年祭で盛り上がった</li> <li>千葉城址</li> <li>伝統的なお祭りがある（天山神社・祇園さん）</li> <li>教育的資源が多い（歴史的）</li> <li>歴史ある神社仏閣が多く点在</li> <li>伝統的な祭りイベントが多い</li> <li>歴史がある地域</li> <li>江里山観音</li> <li>千葉家の墓</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>伝統行事を残すなら地区全体で考えるべき</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>住みやすい（生活しやすい）</li> <li>住宅地が増えている</li> <li>津波がない</li> </ul>	
<ul style="list-style-type: none"> <li>お酒が美味しい（天山酒蔵）</li> <li>ようかん</li> <li>直売所「ほたるの郷」のお弁当がおいしい</li> <li>美味しい酒が飲める店が多い</li> <li>簡易水道がある</li> <li>鯉料理</li> <li>大門おこし</li> <li>食べ物美味しい</li> <li>竹灯り</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>PR必要（当たり前ではない）</li> <li>空き家を利活用</li> </ul>

困っているところ	改善するには？
<ul style="list-style-type: none"> <li>”ワールドカフェ”タイプの人が少ない</li> <li>排他的（移り住んだ人々を受け入れにくい）</li> <li>目の前で精一杯</li> <li>コミュニケーション、思い出がない</li> <li>犬や猫のしつけが悪い人がいる</li> <li>ホタルの保存会、人が少ない</li> <li>子どもの数が減少</li> <li>高齢化が進む</li> <li>山の手入れや道路の草刈りの人手不足</li> <li>老人会が成立しない</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>マナーを守ってもらう</li> <li>若い世代の人達に自然の大切さを伝える</li> <li>保存会の人を増やす</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>公民館・ゴミステーションの掃除は女の仕事</li> <li>男の仕事、女の仕事が決まっている</li> <li>地区内の要望等が多数あり対応に苦慮している</li> <li>ゴミの処理が自由すぎる</li> <li>地域行事が少ない</li> <li>リタイアしてからの集い、あまりない</li> <li>図書館がない</li> <li>支館がボロい</li> <li>しがらみがある</li> <li>他所から人が入って来ない</li> <li>閉鎖的</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>民家の活用</li> <li>新しい考えをどう受け入れるか</li> <li>交流人口を増やす</li> <li>若い人と語り合う</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>自然の維持が難しい</li> <li>通学路に荒地があり、草が伸び放題</li> <li>空き家の対策</li> </ul>	
<ul style="list-style-type: none"> <li>宿泊施設が少ない</li> <li>コンビニが校区内にない</li> <li>働く場所が少ない</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>空き家を利用</li> <li>施設（宿）を作る</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>自然が荒れている</li> <li>竹藪、耕作していない土地がある</li> <li>山が荒れている</li> <li>ヘビ・マムシが多い（畑等の管理が悪い）</li> <li>イノシシ</li> <li>休耕田が増えている</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>定年した人に草刈りなどを呼び掛けていく</li> <li>退職後の農業への参入</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>部落内の道路でスピードを出し過ぎる人が多い</li> <li>車両が多く、道路が狭い</li> <li>路上駐車が多い</li> <li>交通の便が悪い</li> <li>市内循環バスの利用がうまくできない</li> <li>危険箇所が多い</li> <li>街灯が少なく暗い</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>公共乗り物をつくる</li> <li>街灯を増やす</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>たまに災害が発生する</li> <li>大雨は怖い</li> <li>がけ崩れ、道路の陥没</li> <li>行政区内に迷惑をかける山林がある</li> <li>自然災害が心配</li> <li>採石場の公害が心配</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>防災に対する地域差があるので協力対策が薄い</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>史跡が目立っていない</li> <li>地元の祭りに希望者を入れない</li> <li>祭に参加することは、移ってきた人にはできない</li> <li>伝統行事の継続が難しい</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>参加者が少ないと言いつつながら広げる努力をしていない</li> <li>続けていく人が増える</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>財政的に厳しくなり、学校運営に影響</li> <li>託児所・保育所に小さい頃から預けられていない</li> </ul>	



## ◎発表



## ◎感想

- 人への呼びかけや協力が必要だと思った。いろいろと勉強になりました。（30歳代・女性）
- 岩松の人を大切にしている根っこをみたような気がします。特に水の素晴らしさを感じ、退職後の生活を地域の力として生かす取り組みに感動しました。もっとアピールすることでもっと活性すると思います。（40歳代・女性）
- 皆、地域愛を感じました。自力を活用して、自然豊かな環境を維持できたら良いと思いました。（40歳代・男性）
- 岩松地区の魅力・良さを再認識することができ、大変良かったと思います。この場で、出てきたアイデアを行政に訴える。地域で具体的に行動していくことができたら素晴らしいと思います。お世話いただいた方々、ありがとうございました。（50歳代・男性）
- この自然をいかに育み、守っていくのか。多くの人々との対話の中で、深く考えることができたと思う。（50歳代・男性）
- これからも参加していきたい。（50歳代・男性）
- 各組織、各年代等でワークショップをやり、岩松校区を良い方向へ導きたい。今後のために!!（50歳代・男性）
- 自然と人が良い。自然の荒れを直すのは人に呼びかける。歴史が多い→宿泊が少ないので空家を利用。祭が多いが参加者が少ない→新しい住人に呼びかける。（60歳代・女性）
- 豊かな自然を守ることと、祭りを盛り上げる仕掛けを考えていく必要がある。（60歳代・男性）
- 自由な意見がでて、有意義でありました。（70歳以上・男性）